

おひさま

発行：社会福祉法人
えどがわ

東京都江戸川区一之江 3-2-2
発行責任者：法人事務局

2019年7月31日
第25号



「いのちの輝き」

社会福祉法人えどがわ

副理事長 秋山 秀阿

(江戸川区認可私立保育園園長会会長)

(光徳保育園園長)

あるお店で、子どもが食事をする前に手を合わせて「いただきます」と言ったら、「お金をを出しているのだから手を合わせなくてよい」と親が言っていたそうです。

礼を言うのは売り手側の方だと言いたいのでしょうか？親の言葉に寂しさ、虚しさを感じました。私は、何をすることも手をあわせることが基本だと思います。日本は、経済的な発展は遂げたとはいわれますが、その精神、美質が失われたという事をよく耳にします。これは教育に問題があるのではないか、知識を詰め込むだけの知育偏重ではないか。人間の基本的な徳育が足りないのではないかと思うことがあります。

人間は一人では生きられないこと、大いなるものに生かされていること、お金がすべてではないこと、地球上において餓死で飢えている人が何億といる中、食べられることがいかにありがたいということを感じてもらいたい。「ありがとう」「おかげさま」

「ありがたい」「もったいない」等、感謝する言葉で心の養いを、食物を通して生命尊重を教え、感じることから始めてほしいと思います。

私たちが行う保育は、子どもの命を預かる仕事です。預かった子どもの命をしっかりと活かせるかどうかは一人ひとりの保育者次第です。それは、とても重い責任を背負っており、そのために日々感度の高いアンテナが必要であり、一つひとつの感謝する体験の積み重ねによって子どもたちは内面からキラキラと輝きだし、子どもの未来へ進めると思っています。

子ども達の命の重さや一瞬一瞬のかけがいのなさを深く感じ、子ども達を思いっきり輝かせることが出来るよう、そして一番大切な感謝の気持ちを育めるような保育を目指していきたいものです。





2019 おひさま 交流運動会



5月17日、澄み渡る青空の下、おひさま保育園22園の年長児598名、職員125名、そして544名の応援のために集まってくださった保護者の方々と一緒におひさま交流運動会が開催されました。今年は「笑顔でつなげよう 和・輪・WA!! 新元号令和もスタート! おひさまの輪をたくさんつなげてWAー!! 笑顔いっぱいみんな一緒に楽しもう〜♪」をテーマに開催致しました。開会式で子ども達が揃った様子は圧巻で、皆で歌う園歌、かけっこ、玉入れはたくさんの声援に応えるように、カー杯頑張りました。パラバルーンは、一人ひとりが大切な存在であるという思いから、曲は「ビューティフルネーム」気持ちをひとつに皆の心が繋がり、子ども達の輪も広がり、華やかな時間となりました。なかよしタイムでは、長い電車を作るゲームをしました。ニコッと笑って「じゃんけんぽん!」歓声と共に、あっという間に仲良しです。

この交流運動会開催にあたっては、各園から職員が集まり、準備を進めてきました。子ども達の安全や楽しく過ごす時間を目的に話し合いを重ね、当日を迎えました。職員たちは日々、別々の保育園で勤務していますが、力を合わせ創り上げていく中、職員同士の繋がりも深まり、輪が広がったと思います。これからも「江戸川区の子ども達のために」を合言葉に職員皆で手を取り合い、たくさんの笑顔が見られるよう取り組んでいきたいと思います。

北葛西おひさま保育園園長 齋藤 久美

さかせよう みんなの ひまわり



輝く太陽に向かって元気に咲くひまわり。おひさま保育園の子ども達もひまわりのように逞しく元気に育ってほしい。そんな願いを込めて、おひさま保育園 22 園の子ども達と一緒にひまわりを育てる取り組みがスタートしました。

小さな手に種を取り、「しましまだね」「チョコレートみたい」「どこから芽が出るのかなあ」と様々な思いを胸に、土へそっと埋める子ども達。「大きくなあれ」「早く芽でないかなあ」と張り切って水をあげたこともあり、種まきから1週間程で芽が出ました。その小さな芽を眺めでは、「わぁっ、かわいい」「昨日より大きくなったね」と、毎日ひまわりの生長を楽しみにしているようです。

身近な植物の生長を見守ることで、植物だけでなく生き物や周囲の人への思いやりの気持ちも育めるといいなと、思う毎日です。夏にはどんなひまわりが咲くのか、楽しみです。

西葛西おひさま保育園 副園長 信田 尚子

園長就任挨拶



松島おひさま保育園の園長に就任いたしました守田真由美です。

4月1日の進級式で、進級の喜びに満ちた子ども

達を前に園長として初めて挨拶をしました。個性が光る元気な子ども達から大きなパワーをもらい、保護者の皆様から温かい声掛けを頂き日々楽しく過ごせることに感謝の思いでいっぱいです。新しい名札を渡しながらか新たな立場で「この子ども達の笑顔と未来を守る」という職責の重さを痛

感じ、一層身が引き締まる思いでした。子どもは、沢山の愛情を受け満たされることで自己肯定感が生まれ自分に自信を持ちます。そうすることで、人に対しての優しさや思いやりの心が育ちます。職員一同、一人ひとりを大切に気持ちに寄り添う温かい保育を心掛け、保護者、関係者の皆様と一緒に沢山の愛情を注ぎ、子どもの成長を共に見守らせて頂きたいと思います。松島おひさま保育園が笑顔あふれ楽しく安心できる場所となるよう努力し一歩ずつ進んで参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

おひさま TOPICS～新堀おひさま保育園～



新堀おひさま保育園は、開園から18年、当初から体育・音楽など、様々な活動を幼児クラスで取り入れてきました。一昨年度から乳児保育に目を向け、乳児期に大切なことは何か、どのような関わりが必要なのか、職員が研修を受け、外部から講師を招き、学んでいます。

1歳クラスを2グループに分け、出来

るだけ個別に保育士との関る中、安心して過ごせるように努めています。着替えや食事等は特に、ひとりひとりの発達に合わせ丁寧に安心できるよう援助しています。少人数だからこそ出来る関わりを大事にまた、乳児期の様々な欲求や思いを十分に受け止めていく中、子どもたちの自己肯定感を育んでもらいたいと思っています。

保護者の方から「ひとりひとりに目が行き届いていますね」「子どもたちが落ち着いていますね」と言っていただく事もあり、これからも子どもたちひとりひとりが伸び伸びと、楽しく過ごしていけるようこの取組を続けていきたいと思います。 保育士 川倉 悦子

おひさま TOPICS～松本おひさま保育園～



松本おひさま保育園では、毎年、年長児が竹馬に挑戦しています。竹馬は、保護者と一緒に作った世界に一つだけの特別なもので、子ども達の挑戦する意欲にも繋がっています。始めは保育士に支えられ、慣れてくるとテラスの段差を使い 自分で最初の一步を踏み出すことが出来ます。

子ども達は練習をしていく中で、足が痛くなってしまうことがあり、家に帰ってから頑張ったことを話しながら保護者にマッサージをしてもらい、竹馬を通して、親子のコミュニケーションの時間が出来ることもあります。子ども達の中には、「昨日マッサージしてもらったからまた頑張る！」とにこやかに話してくれる子もいます。竹馬が上手に乗れるようになった時のキラキラした笑顔、嬉しそうな顔で保護者に話している姿を観ることで、保育士として嬉しくなります。

心も身体もげんきな子を保育目標にこれからもこの活動に力を入れていきたいと思います。 保育士 鈴木 翔吾

おひさま TOPICS～清新第二おひさま保育園～



梅雨に入り園庭の紫陽花が少しずつ色濃く、そして大きな花を咲かせる中、園児達は元気に遊ぶ姿が見られています。さて、紫陽花は「小さな花が寄り集ま

るようにして円形を作る姿」や「雨に濡れた紫色の美しさがある」とともに「仲よし」や「家族団らん」といったイメージを抱いている方も多くいらっしゃるようです。お友達と仲良く遊ぶ姿はまさにこの紫陽花のイメージにぴったりってところでしょうか。

梅雨が明けると園庭には紫陽花から法人のイメージフラワーでもある「ひまわり」が夏の太陽に向かって大きく・たくましくそして華やかな花を咲かせる準備を少しずつ進めている今日この頃です。

園長 神宮 敦

おひさま TOPICS～南葛西おひさま保育園～



7月11日に夏祭りがあり、年長ひまわり組はオープニング披露をします。事務所にいるとオープニング練習の元気な掛け声が聞こえ活気が感じられます。練習風景を時折のぞき、子ども達の顔を見ると、とっても生き生きした表情で

練習に参加していました。担任の先生方も一緒に楽しんでいる様子が見られました。先生の笑顔と楽しそうな掛け声に呼応した子ども達の「練習楽しい!」といった表情が印象的で、「大人が楽しんでいると子どもも楽しい。」そんな代表的な場面が見られ、私も嬉しく思いました。更に先生のポーズや手足のアドバイスを聞き自身で確認したり、子ども同士で声を掛け合う姿を見ると、さすが年長さんだなぁ。と感心しました。夏祭り当日も、楽しく元気いっぱいに発表してくれると思います。

主任 日野 克彦



決算報告

貸借対照表

平成31年 3月31日 現在 (単位:千円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	1,189,649	1,046,445	143,204	流動負債	460,434	422,377	38,058
現金預金	1,153,129	951,088	202,041	事業未払金	190,701	124,112	66,589
事業未収金	1,060	753	307	その他の未払金	8,766	6,021	
未収金	3,134	141	2,993	1年以内返済予定リース債務	85,028	67,202	17,825
未収補助金	16,943	78,086	△ 61,143	預り金		21,642	△ 21,642
立替金	2,342	6,523	△ 4,182	職員預り金	49,548	44,583	4,965
前払費用	12,981	9,275	3,706	賞与引当金	126,391	158,816	△ 32,425
仮払金	60	578	△ 519				
固定資産	2,091,675	2,015,717	75,958	固定負債	371,137	347,999	23,137
基本財産	49,000	49,000		リース債務	187,020	184,967	2,052
定期預金	49,000	49,000		退職給付引当金	154,075	136,211	17,863
その他の固定資産	2,042,675	1,966,717	75,958	長期未払金	30,042	26,821	3,222
建物	80,467	56,585	23,882	負債の部合計	831,571	770,376	61,195
構築物	26,933	26,416	517	純資産の部			
車両運搬具			0	基本金	49,000	49,000	
器具及び備品	136,022	138,958	△ 2,936	第1号基本金	49,000	49,000	
建設仮勘定		31,285	△ 31,285	国庫補助金等特別積立金	37,492	47,138	△ 9,646
有形リース資産	174,709	129,939	44,770	その他の積立金	1,213,146	1,213,146	
権利	192	222	△ 30	人件費積立金	69,000	69,000	
ソフトウェア	152,848	103,079	49,769	修繕積立金	7,000	7,000	
無形リース資産	88,615	114,184	△ 25,569	保育所施設・設備整備積立金	287,361	287,361	
退職給付引当資産	154,075	136,211	17,863	施設整備費立金	136,200	136,200	
人件費積立資産	69,000	69,000		財源調整積立金	713,585	713,585	
修繕積立資産	7,000	7,000					
保育所施設・設備整備積立資産	287,361	287,361		次期繰越活動増減差額	1,150,115	982,502	167,612
施設整備費積立資産	136,200	136,200		(うち当期活動増減差額)	167,612	90,635	76,977
財源調整積立資産	713,585	713,585		純資産の部合計	2,449,753	2,291,786	157,967
長期前払費用	2,017	3,950	△ 1,933	負債及び純資産の部合計	3,281,324	3,062,162	219,162
その他の固定資産	13,652	12,741					
資産の部合計	3,281,324	3,062,162	219,162				

資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日 (単位:千円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	4,305,744	4,323,666	△ 17,922	
	経常経費寄附金収入	130	50	80	
	受取利息配当金収入	134	137	△ 3	
	その他の収入	99,392	101,799	△ 2,407	
	事業活動収入計(1)	4,405,400	4,425,651	△ 20,251	
	支出				
	人件費支出	2,826,560	2,799,549	27,011	
	事業費支出	425,579	401,437	24,142	
	事務費支出	887,941	847,035	40,906	
施設整備等による収支	支払利息支出	5,400	5,263	136,752	
	その他の支出	44,647	44,408	239,408	
	事業活動支出計(2)	4,190,127	4,097,691	92,436	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	215,273	327,960	△ 112,687	
	収入				
	施設整備等補助金収入	2,800		2,800	
	その他の施設整備等による収入	1,100	2,066	△ 966	
	施設整備等収入計(4)	3,900	2,066	1,834	
	支出				
	固定資産取得支出	124,255	127,130	△ 2,875	
その他の活動による収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	79,000	79,079	△ 79	
	施設整備等支出計(5)	203,255	206,209	△ 2,954	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 199,355	△ 204,142	4,787	
	収入				
	その他の活動による収入		1,933	△ 1,933	
	その他の活動収入計(7)		1,933	△ 1,933	
	支出				
	積立資産支出	26,436	26,439	△ 3	
	その他の活動による支出	6,021	6,021		
	その他の活動支出計(8)	32,457	32,459	△ 2	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 32,457	△ 30,527	△ 1,930	
予備費支出(10)			—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 16,539	93,291	△ 109,830	
前期末支払資金残高(12)		856,108	856,108	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		839,569	949,400	△ 109,830	

法人給食だより

よく噛む習慣をつけましょう

よく噛んで食べる大切さが改めて認識されたのは、1980年代ごろです。きっかけは、幼児・児童の教育現場で「食べ物をきちんと噛まない子どもが多い」という声がありました。この頃から、加工食品や脂質を多く含むやわらかい食品が増え始めたことが一因だと考えられています。よく噛んで食べることは虫歯を予防するだけでなく肥満予防や食べ物の消化吸収をよくする、また味覚の発達にもいい効果が期待されます。



おひさま保育園の給食では、「噛んで食べる！」ことを大切に考え、噛む習慣をつけるための献立に工夫をしています。

注) 年齢に合わせた食材の大きさや固さで提供しています。

- ・柔らかく煮えている芋や大根・人参などの根菜類は、少し大きめに切っています。
- ・和え物やサラダに、噛んで食べる揚げたワンタンの皮やカリカリに焼いたしらす、コーンフレークなどをトッピングしています。
- ・パンやお肉は、自分の一口を覚え、前歯で噛みちぎれる大きさとしています。

こんな悩みはありませんか？

☆よく噛まないで、飲み込むようにして食べる。

口いっぱい食べ物をはおぼり、食べるのが早くよくおかわりをする子など。例えば、子どもに早く「食べなさい」と少し急がせすぎではありませんか。大人と一緒にゆっくり食事をするようにしてみましょう。

☆口にためて、なかなか飲み込まない。

食事時間が長く、食が細い、偏食がみられがち、固いものがなかなかかめない子など。

例えば、噛みつぶす程度で飲み込みやすくなる形態のものをあげていますか。うす切りのお肉や青菜の軸の繊維などはかみづらいものです。噛みやすいように繊維を切るようにして、今より少し小さめに切って出してみてもいいでしょうか。



噛みごたえ早見表

噛みごたえ度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ごはん			食パン	うどん	ご飯	スパゲティ	餅	ピザ		
豆	豆腐	トマト	納豆	こんにゃく			高野豆腐	油揚げ		
いも	ゆでた芋		大豆水煮							
野菜	大根	人参		いんげん	たけのこ	きゅうり	大根	きゃべつ		生人参
果物	すいか	バナナ		りんご			*りんご			
	メロン	いちご		なし						

野菜：かみごたえ度 1～5は茹でたもの

果物：りんごは皮つき

参考：少年写真新聞社給食ニュース引用



リレー随筆



通勤途中のバスで、降車時に「ありがとうございました」と運転手さんに声を掛ける子に出会いました。そのおかげで、1日気持ち良くスタートすること

が出来ました。

日々仕事に子育てと充実しながらもストレスを感じることもあるかもしれません。そんな時には自分で自分を労わってあげる「セルフケア」も大切ですよ。自分の時間を持てると良いのですが、難しい方は考え方を考えてみるのも良い方法かもしれません。アミット・リット博士が作成した動画『A Very Happy Brain (とても幸せな脳)』という動画をご存じでしょうか？脳は、心の痛みと身体の痛みを区別できない、幸福を追い求めることより、感謝と思いやりを追い求

めるほうが幸せになれるように脳はできている… 幸せは、物事に対して自分がどう考え、感じるかですね。

先日、幼児クラスで忍者をテーマに遊びました。身に付けるグッズや手裏剣を制作する手裏剣工房や身体を動かして遊ぶ、忍者の館等、子どもたちは各コーナーを自由に回り遊びました。忍者になりきり子どもたちに話し掛ける担任。周囲が見ていなくても忍者のポーズで廊下を行き来する子。得意気に修行する姿を見せる子。見ていてワクワクしました。一見ただ遊んでいるように見えますが、遊びを通して学ぶこの時期。友だちを待ってあげたり場所を譲ってあげたりと『感謝と思いやり』も育っているなと感じました。

保育園の子どもたちの笑顔に日々癒されます。身近な幸せに目を向けることで、楽しい気持ちで周囲に広がって行くと良いなと思いました。

小松川おひさま保育園
園長 長谷川 やよい



保護者のみなさまの声

娘は1歳から通わせていただいております。今年で4歳になります。初めての子育て、初めての保育園、初めての仕事復帰で、入園当初は不安な気持ちでいっぱいでした。泣いてばかりいる娘を見ると幼い子どもを預けて仕事をして良いのだろうかと思ってしまう毎日。しかし月日が経つにつれ、娘がグングン成長していることに驚きました。コップが使えるようになったり、おしゃべりが上手になったり、運動会や発表会での成長を感じる嬉しい姿。先生方やお友だちからたくさんの影響を受けて、楽しく過ごしていることが伝わってきます。そしてひとつずつ出来ることが増えているのは先生方が娘と熱心に向き合い、サポートしてくださっているのおかげです。娘の成長と一緒に応援してくださる保育園にお世話になれていることを本当にありがたく思っています。 葛西第二おひさま保育園より

区立から清新おひさま保育園へ民営化移行を経験した2児の母です。当時保護者として、区立のベテラン先生からおひさまのフレッシュな先生へ引継ぐときは正直不安でした。なぜなら新米ママの私にとって経験豊富な先生のアドバイスは包容力や説得力があり、心強かったからです。そんな中、清新おひさまの保育が始まると意外にも先生方のフレッシュな一生懸命さと共に学んでいく感覚が私にとって、とても心地よかったのを覚えています。民営化になったあの日から7年経った今でもその感覚は継続中です。すっかりベテランとなった先生やフレッシュな先生方がバラバラよく在籍している現在の清新おひさま保育園は我が家にとってとても居心地の良い保育園となっております。

清新おひさま保育園より



「さかせよう みんなの ひまわり」
法人事務局でもひまわりを大切に育てています。元気に大きくなあれ！ 編集委員

